

# エコセンターのデザインに 求められるもの

---

新クリーンセンター施設・周辺整備協議会  
2011/11/17 塩澤誠一郎(緑町三丁目)

## 木は、人が木陰に入ることを拒まない



# 地域の価値を高める施設 そのデザインに求める要素

- 地域の人が親しみを持てる → 親しみ
- 外の人が素敵だと思う → あこがれ

あこがれ

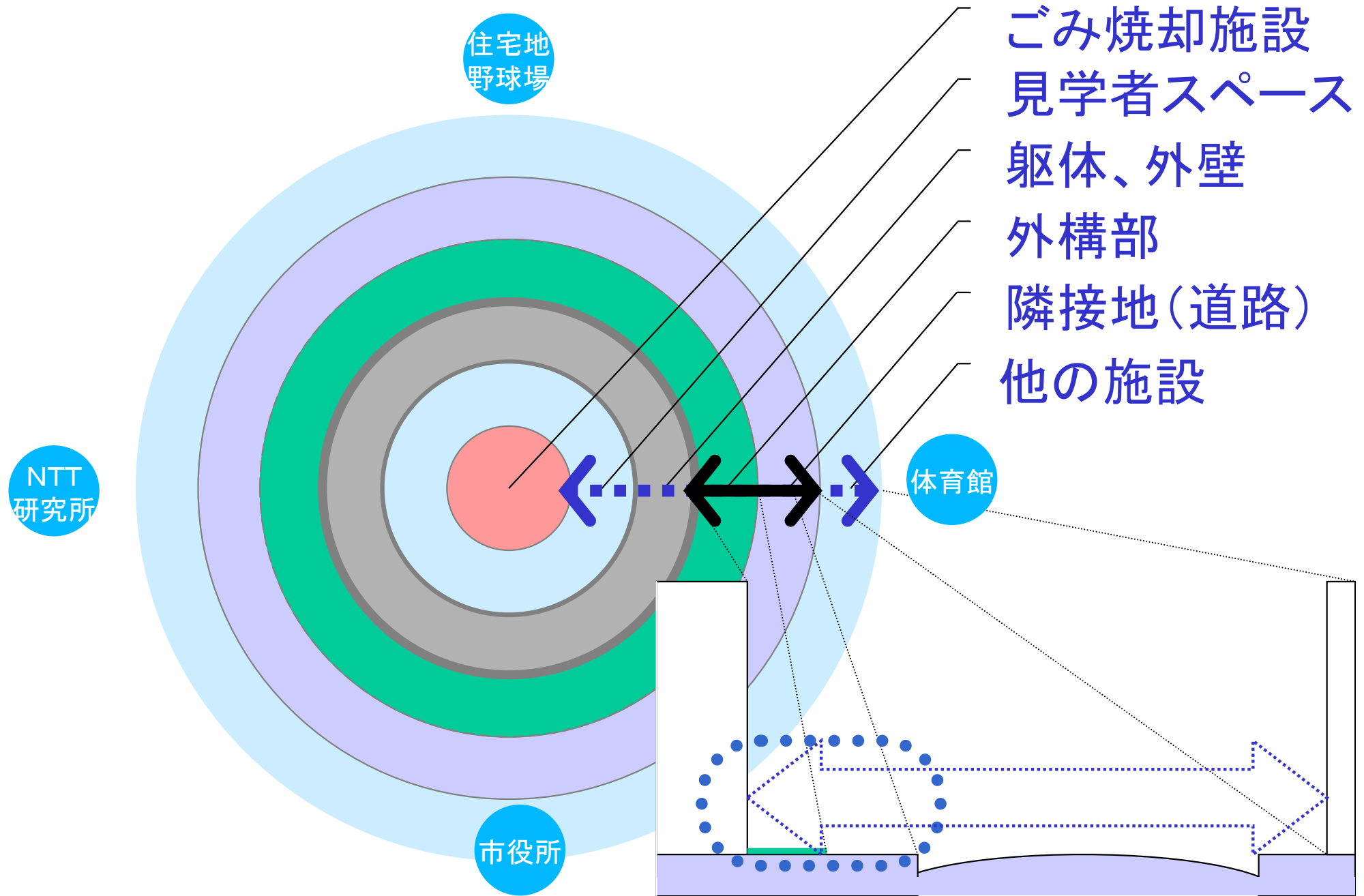
- 一見してごみ焼き場とは感じない
- 清潔感があって、上質、上品、洗練されている
- 人の活動が伺えて、それが素敵に思える
- 空間が生きている  
(死んだ空間を作らない)

- ① 境界部分のつくり方(特に足元)
- ② 遠景への配慮
- ③ エコプラザとのつながり
- ④ 人の動きをエリア全体につなげる機能配置

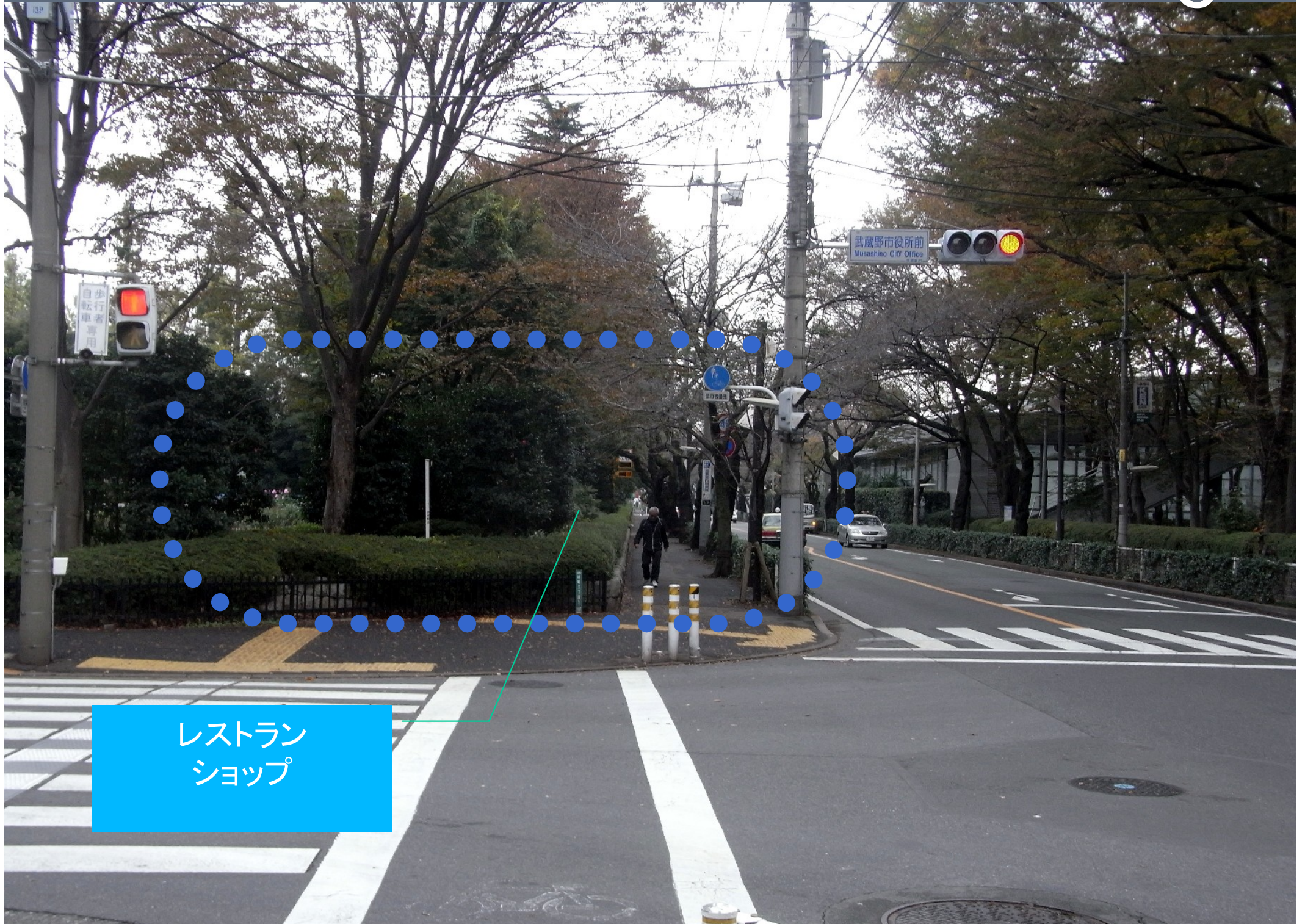
- 日常的に利用できる
- 外に対して開かれている
- 建物に触れ合える
- 温かみのある雰囲気
- 毎日目にしても飽きない

親しみ

# ①境界部分のつくり方(特に足元)







レストラン  
ショップ



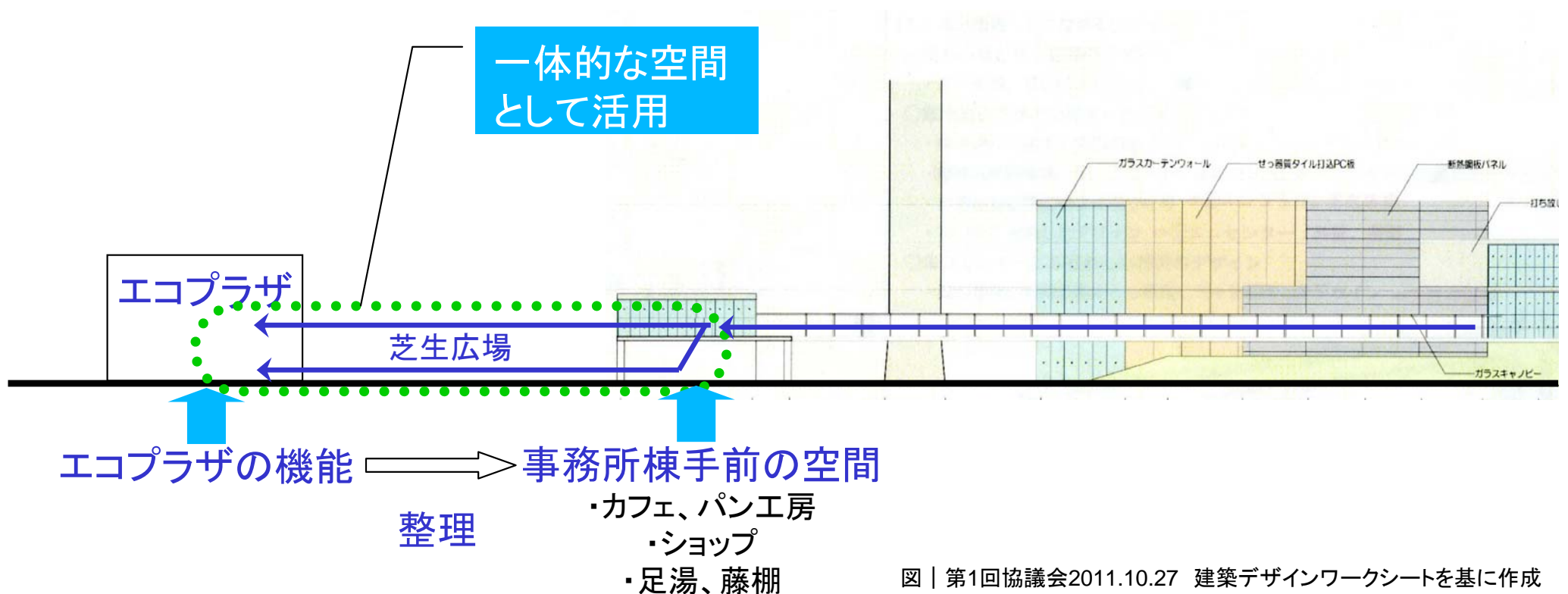
## ②遠景への配慮

- スカイライン
- 煙突との関係
- テラス(北側)



### ③エコプラザとのつながり

- エコセンターとエコプラザは一体となって地域の価値を高める
- 見学者の動線をエコプラザにつなげる
- つなぐ機能として事務所棟部分が重要
- 足元に死んだ空間(駐車場)をつくらない





# ④人の動きをエリア全体につなげる 機能配置

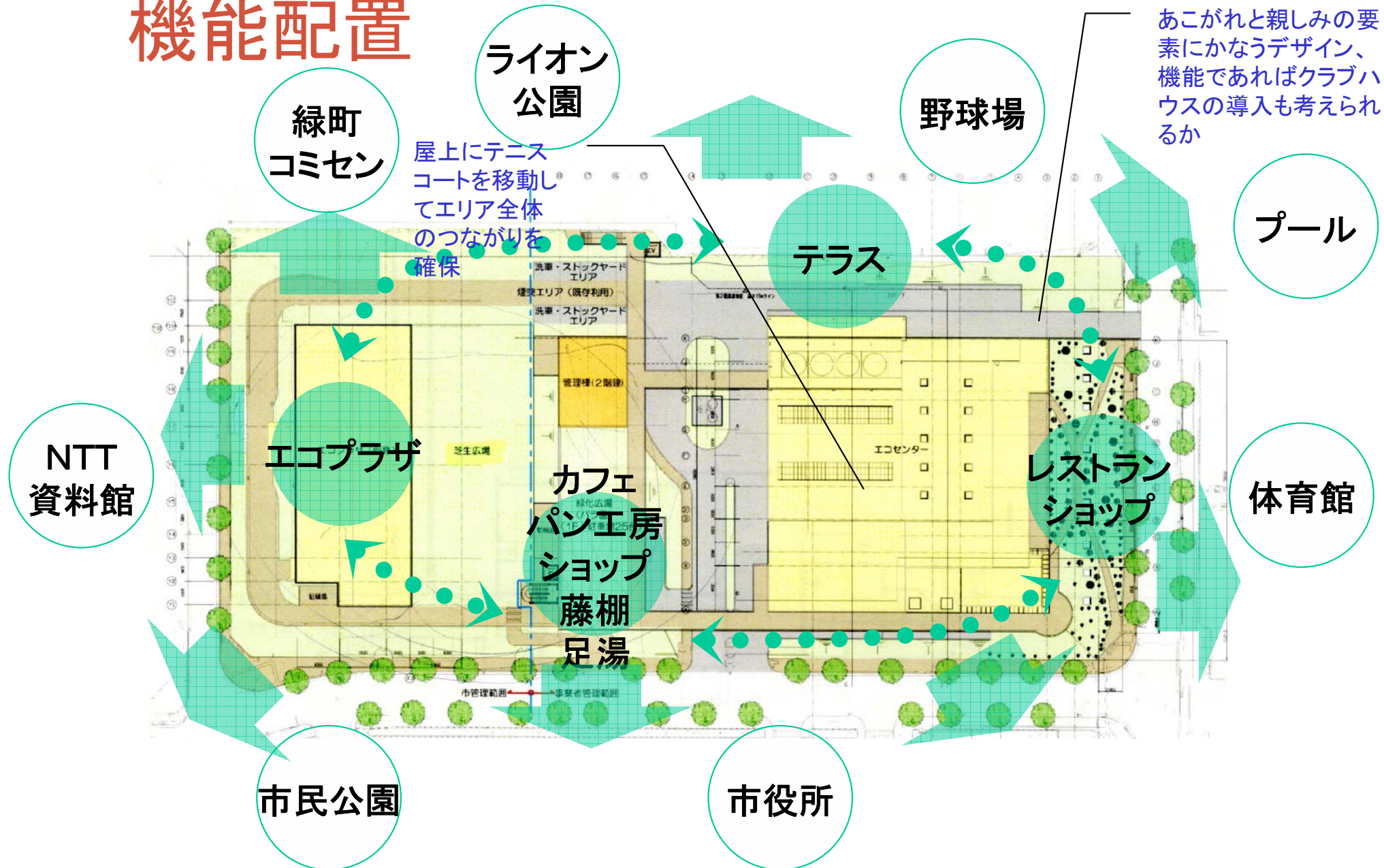


図 | 第1回協議会2011.10.27 建築デザインワークシートを基に作成